



# Happy Earth Day OSAKA Sponsorship Proposal ハッピーアースデイ大阪 協賛提案書

- 1)イベント概要
- 2)目的・ターゲットについて
- 3) ハッピーアースデイ大阪とは
- 4)会場について
- 5) 今年度のテーマ、昨年度の実績について

- 6)企画エリア・企画内容について
- 7)出店エリア・出店内容について
- 8) 広報媒体・広報活動について
- 9)協賛のお願いについて
- 10)協賛のリターンについて

#### 1)イベント概要

Spirit

#### 開催趣旨

#### アースデイとは環境のことを考え、行動する日として 世界各地で行われている国際連帯行動です。

民族・国籍・信条・政党・宗派を超えて、誰もが自由に地球を守る意思表示ができます。日々の活動を広めたり、自分の想いを伝えたり、新しい世界を発見したり、参加する全ての人が主役の環境ムーブメントです。

環境のことを考え、日々の暮らしの中で幸せを感じることをテーマとした「Happy Earth Day OSAKA」を久宝寺緑地にて開催します。環境に関心のある人はもちろんのこと、初めてアースデイを知る人や会場周辺地域の人々にも、様々な人と交流し、幸せを感じてもらえるEarth Dayにしたいと考えています。

Date time

日 時 2026.03.7(SAT) 11:00~16:00

2026.03.8(SUN) 11:00~16:00

Place

場 所 久宝寺緑地(大阪府八尾市西久宝寺 323)

Host 主

主 催 ハッピーアースデイ大阪

Co - host

共 催 株式会社 久宝寺緑地パートナーズ

Supporters

後 援 大阪府、八尾市、八尾市教育委員会、八尾市社会福祉協議会





## 2)目的・想定来場者について





# 想定来場者

本イベントは、幅広い層の方々に楽しんでいただける内容を目指しています。

特に、久宝寺緑地の利用者や当イベントへの参加者層には家族連れが多く、小さなお子さまと一緒に来場されるご家庭を主な来場者層として想定しています。

### 目的

本イベントは、幅広い世代や立場の方々が参加できる開かれた場をつくることを目的としています。

世界的なムーブメントであるアースデイの開催を広く発信しながら、「平和」「人権」「環境」というハッピーアースデイ大阪のテーマのもと、参加者や関係者がそれぞれの立場で地球や社会とのつながりを考え、行動を起こすきっかけとなる場づくりを目指しています。



# 3) ハッピーアースデイ大阪とは



#### 運営の主体は "学生"

ハッピーアースデイ大阪は、2010年の立ち上げ以来、学生が運営の中心を担い、社会人スタッフと協力しながら企画・運営を行っています。

学生ならではの感性と行動力を生かし、継続的に新しい形のアースデイを創り出してきました。

# 学生主体の運営だからこそ、既成概念にとらわれない自由な発想や柔軟なアイデアが生まれます。



Happy Eath Day OSAKAでは、そうした若い力を通じて、会場全体から学生らしさ。を発信し、新たな価値やつながりを創出していきたいと考えています。

協賛いただく企業・団体の皆さまとともに、次世代を担う若者たちの成長と社 会への貢献を実現してまいります。

#### 多様な主体に支えられて

ハッピーアースデイ大阪は、会場である久宝寺緑地の指定管理者・株式会社久宝寺緑地パートナーズを共催者として、公園とともに継続的なイベント運営を行っています。

さらに、大阪府や八尾市などの行政機関をはじめ、協賛企業、出店者、ボランティア、そして来場者の皆さまなど、**多くの方々の支えと協力によって開催を続けています。** 

本イベントへの協賛や参加は、地域とのつながりを深め、次世代を担う若者たちの活動を応援するとともに、SDGsや地域社会への貢献にもつながる取り組みです

多様な主体が力を合わせ、誰もが心地よく参加できる持続可能な場づくりを目指しています。



#### 団体ビジョン

# 『大阪からみんなでつくる、ハッピーな地球。』 —Our Action for Earth—



私たちが暮らす環境を守っていくためには、地球環境問題や社会 問題を誰もが真剣に考え、行動することが求められています。

同じ想いを持つ人たちを受け入れ、ともに行動する。そして、これまで関心のなかった人たちにも地球のことを考えるきっかけをつくり、**いっしょに地球を変えていく。** 

ハッピーアースデイ大阪は、「みんな」の輪を広げ、人も地球も ハッピーな未来を目指して、一歩ずつ行動を重ねていきます。 この大阪から、皆さんと共に――すべての生きものにとって幸せ

な地球をつくりたいと考えています。



#### 4)会場について



久宝寺緑地は、大阪府八尾市西久宝寺、東大阪市大蓮南、大阪市平野区の3市にまたがる府営都市公園です。 中央を中央環状線が通り、交通アクセスにも優れています。現在は株式会社久宝寺緑地パートナーズが運営しています。

大阪四大緑地の一つとして知られ、広域避難場所や災害救援拠点などの防災機能も備えています。JR大和路線「久宝寺」駅から北へ約1.2km、近鉄大阪線「久宝寺口」駅から西へ約1.2kmとアクセスも良好です。

広い芝生広場やスポーツ施設が整備され、住宅街に隣接することから家族連れの来園も多く、地域に親しまれています。駐車場も充実しています。



Happy Earth Day OSAKAは、久宝寺緑地の東地区にあたる**「修景広場周辺」**で開催します。

当日はイベント会場を装飾し、全体を盛り上げます。



ハッピーアースデイ大阪公式キャラクター ツナガリス

# 5) 今年度のテーマ、昨年度の実績について

# 今年度のテーマ

# 「ここ」から Step up!

アクションを 0から1、1から10、10から100 に

このテーマは「どんな段階にいる人でも一歩踏み出せる場にしたい」という想いを込めて設定しました。 Happy Eath Day OSAKAではアクションを"0から1、1から10、10から100"へと後押ししていきます。

たとえば【0から1】では、来場者がリユース食器や出店者の環境活動を知り、イベントそのものを体感することから始まります。【1から10】では、活動に行き詰まりを感じている学生や、後継者不足に悩むNPOが、新たなつながりやアイデアを得ることで次の一歩を踏み出せるきっかけをつくります。

そして【10から100】では、地域で広く知られる団体や企業同士が交流し、共創の輪を広げていく仕組みを展開していきます。このようにそれぞれの段階に応じた「Step up!」を促し、共に動き出せる場をつくることがテーマに込められています。



### 前回の実績

開催日:2025年3月8日、9日

テーマ:

「繋げてみーへん?希望の地球に」

来場者数 14,300 人

※過去最高 約24,000人(2日間合計)



### 6)企画エリア・企画内容について

#### フォトギャラリー

「みんなの100アクションギャラリーin久宝寺」は「久宝寺緑地でフォトギャラリーをやってみたい!」という思いをもった実行委員と「みんなのアクションをもっと共有できるような機会を作りたい!」という思いをもった実行委員のアイデアから生まれた、来場者参加型のフォトギャラリーです。実行委員含め募集したアクション写真をたくさん集め、会場内のフォトギャラリーブースで展示します。



#### かたる一む(語る+ルーム)

「聴く・考える・話す」ことを通じてそれぞれの視点を共有する場でかたる一む"を実施します。様々な環境・社会問題に対して自由に語り合い、具体的に行動することを後押ししたいと思っています。また、イベント当日までにハッピーアースデイ大阪の実行委員を中心に語り合ってきたことも重ね合わせながら、それぞれの想いや知識を共有する場をつくります。



### ハッピーアースマーケット ~想いが集まるメッセージ~

Happy Earth Day OSAKAでは、地球や人、社会への想いを持って活動する出店者を紹介する「ハッピーアースマーケット」を開催します。出店者のこだわりやストーリーを来場者に伝え、社会や環境について考えるきっかけをつくります。看板展示やクイズ形式の紹介などを通して、楽しみながら学び、出店者の想いに共感できる交流の場を目指します。



# ハッピーアースステージ

Happy Earth Day OSAKAのステージでは、「平和」「人権」「環境」をテーマに、アースデイの想いに共感するアーティストや団体による音楽ライブ、講演、トークイベントを行います。来場者が心地よく耳を傾け、メッセージを感じ取れる、音楽と言葉で人と地球をつなぐあたたかなステージをつくります。



# 7)出店エリア・出店内容について



Happy Earth Day OSAKAでは、「オーガニック」「フェアトレード」など環境に配慮されたものであることを前提条件として出店募集をかけ、実行委員会で審査・整理をした上で、ご出店いただいております。イベント当日、会場にはこだわりのあるたくさんの出店ブースが並びます。

#### オーガニック

オーガニックの自然農法により生産された素材を使用した 商品を取り扱っている店舗が多く並びます。また、食品や石 鹸など、地球にも人にも優しい素材で作られたオーガニック 商品を知っていただける機会となっております。



### フェアトレード

発展途上国で作られた作物や製品を適正な価格で継続的に取引することによって、生産者の持続的な生活向上を支える「フェアトレード」の商品を取り扱っている店舗とともに、国際支援に貢献したいと考えています。



### 学生·環境 NPO

学生団体やNPOをはじめ、社会問題の解決や地域のよりよい未来づくりに取り組む団体が参加します。それぞれが大切にしている"こだわり"や活動内容を紹介し、来場者が新しい価値観や想いに出会える場となります。



# 8)広報媒体・広告活動について

#### ホームページ

http://www.happy-earthday-osaka.jp/



#### **SNS**







### フォロワー数

(令和7年10月時点)

| X         | 2,037人 |
|-----------|--------|
| Facebook  | 2,346人 |
| Instagram | 1,481人 |

# ポスター・チラシ

ポスター:300部予定

掲載場所:公共施設、出店者

チラシ: 20,000部予定

配布先:出店者、八尾市各所など

※デジタル版も準備予定

# 当日パンフレット

1500部予定

配布先:来場者、出店者、企画団体、協賛企業など







#### 9)協賛のお願いについて

ハッピーアースデイ大阪は、環境や人権、平和などについて活動されている方達の応援をしています。そういった想いを形にして行動していくため、資金面での協賛を募っています。

共感いただける方に、ハッピーアースデイ大阪と共に**地球のことを想い、行動する方々を応援**していただければ幸いです。

頂戴したご協賛金は、Happy Earth Day OSAKAイベント運営の他、活動の中での環境問題等の発信、及びその他の環境啓発活動の経費として使わせていただきます。

ご協賛をいただける際はお手数お掛けしますが下記ORコードを読み取っていただき、 協賛申し込みフォームにご回答ください。回答内容を確認でき次第、担当よりお振込み方法や協賛リター ンに関するご連絡をさせていただきます。

尚、ご不明な点等ございましたら下記メールアドレスまでお気軽にお問合せください。

ハッピーアースデイ大阪 協賛お申込みフォーム ⇒



お問合せ先 メールアドレス ⇒ hedofrom2010@gmail.com

# 10-1)協賛のリターンについて

|                              | パンフレット<br>看板  | WEB·SNS<br>掲載*² | イベント当日、<br>会場での企業紹介 | 配布物 | 報告書送付 |
|------------------------------|---------------|-----------------|---------------------|-----|-------|
| 一般協賛<br>10,000円              | ロゴ掲載          | 0               | -                   | 0   | 0     |
| 特別協賛*1<br>30,000円<br>50,000円 | ロゴ掲載<br>紹介文掲載 | 0               | 0                   | 0   | 0     |



- \*1: 50,000円枠については、優先的に上位での掲載と、 ロゴ等のサイズを大きく掲載させていただきます。
- \*2: SNS掲載に関して 一般協賛の企業様は、一般協賛としてまとめて1投稿・ 特別協賛の企業様は1企業1投稿とさせていただきます。



### 10-2) 協替のリターンについて

リターンの詳細をまとめておりますので、ご確認ください。 また、添付画像は過去の内容になりますので、デザインなどは変更する可能性がございます。

#### パンフレット・看板

当日、会場で配布するパンフレット、会場設置の 看板にロゴを掲載いたします。企業様のご支援によ り、当イベントが運営できていることを、来場者の方 たちへお伝えします。特別協賛の企業様について は紹介文も添えさせていただきます。





#### WEB-SNS掲載

ハッピーアースデイ大阪ホームページや各SNS で協賛企業様の企業紹介を掲載させていただき ます。



# イベント当日、会場での企業紹介

イベント当日、ステージにて企業紹介をさせていただきます。 (紹介用文章の提出等、ご依頼させていただく場合がございます。予めご了承ください。)

#### 配布物

イベント当日、受付ブースにて企業紹介のチラシ等(協賛企業様ご提供)を配布いたします。

### 報告書送付

イベント後、実施内容や収支報告などをまとめた実施 報告書を送付いたします。

